

# 大安寺報

第79号



曹洞宗 圓祥山大安寺  
住職：長岡 俊應  
副住職：長岡 俊成  
〒039-4401  
青森県むつ市大畑町  
本町 80 番地  
Tel 0175-34-2926  
Fax 0175-34-6426  
E-mail info@daijanji.jp  
http://www.daijanji.jp

## 名句・名言に学ぶ

無駄なことはひとつもなかったと思いたい。そのために、今こうやってトレーニングしている

池江瑠花子(競泳選手)

七月下旬から八月月上旬にかけて世間の話題の中心になったのはパリ五輪でした。華やかな開会式を皮切りに、日本選手団をはじめとする選手達の活躍に感動した方が多かったのではないのでしょうか？

中でも注目されたのが池江瑠花子選手です。彼女は、その華々しい活躍を見せていた高校三年生の時に白血病を患い、やむなく全ての公式競技会への出場を中止し、その闘病生活は、高校の卒業式に出席できないほどの過酷なものだったそうです。約一年にわたる闘病生活のうちに、五百九十四日ぶりに公式競技に復帰。当初は絶望視されていた東京五輪がコロナ禍の影響で一年延期されたことにも助けられ、見事に東京五輪に出場。メダルには届かなかったもの

の、見事団体で入賞するに到りました。

その後はパリ五輪でのメダル獲得を目指し、更に厳しいトレーニングを積み、その様子を伝えたNHKのドキュメンタリー内で語っていたのが冒頭の言葉です。彼女の言葉からは、過去のことにとどまらず、かつ無暗に未来のことに不安を持たず、それでいて前を見て、ただ「今」という一時を懸命に生き、地に足を付けて生きる「今、ここ」という仏教・禅で理想とする彼女の生き方を窺い知ることができました。

残念ながらパリ五輪では健闘及ばず決勝には進出できず、入賞は果たせませんでした。だが、競技後に彼女が語った「人って悔しさを経験しないと成長できないと思う。今はそう思うしかない」「また四年後、リベンジに戻ってきたくないと思う」という言葉からは「今、ここ」に生き、前向きな彼女の生き方が変わっていないことを知ることができます。白血病という試練を乗り越えて強く生きる彼女の姿を鏡とし、私たちも「今、ここ」に生きたいものです。合掌

## 行事予告

### 「キャンドルライト寺ヨーガ2024秋」

キャンドルの灯が揺れる中、ヨーガ・坐禅を体験できる行事を開催します。日常を離れ、ご自身の身体と心に向き合う静かな時間を過ごしませんか？

- 日時：令和六年九月二十六日(木) 午後七時～九時(六時四十五分受付開始)
- 場所：大安寺本堂
- 定員：三十名(先着順)
- 講師：中島敬子・長岡俊成
- 参加費：五百円(当日申し受けます)
- 持ち物：ヨガマット(バスタオル可) / 動きやすい服装で/ マスク/ 水分補給のできるもの



申し込み：左上の二次元コードをスマートフォンで読み取り、申し込みフォームに必要事項を入力の上で送信ください。

曹洞宗テレホン法話  
曹洞宗宗務庁運営  
0120-508-740  
携帯の方は 03-3454-5410

曹洞宗テレホン法話  
「心の電話」  
東北管区教化センター運営  
022-341-1531  
http://soto-tohoku.net/  
tel-sermons/



大安寺  
公式ホームページ

スマートホン・タブレット端末のカメラ機能で読み取ってください。



大安寺  
公式 facebook ページ



【迎え火・送り火萬灯会への献灯について】  
○献灯料：紙製カップソーソク・五百円(迎え火用・送り火用それぞれ)  
※カップソーソクには、亡き方へのメッセージや、「〇〇家先祖代々菩提供養」「(戒名) 霊位菩提供養」等とお書きください。また、施主名もお書きください。  
※カップソーソクは、迎え火(八月十三日)・送り火(八月十六日) 両日とも、午後五時までは事務室に、午後五時以降は山門付近の受付に(荒天時は本堂に) お持ちください。  
○頒布：事務室にて行います。

## 仏事

### Q&A 第五十四回

Q. お盆の供養はどのようにするべきですか？

A. お盆となると、世間では大型連休のような扱いになり、ご家族で国内外の旅行に出かける姿が見受けられます。元来、お盆は亡くなられた方が帰ってこられると捉えられています。こうした考えから、このお盆の次期はできるだけだけご家族で故郷に帰省して、菩提寺へのお参りやお墓参りをして欲しいものです。またお盆のご供養は、こうした時期だからこそ、祖父母や両親からお盆の風習、その土地の文化を受け継げる大変貴重な機会です。わが家に伝わるご先祖さまの祀り方、お供えものの作り方や片づけ方、心構えを教わりたい。あなた、この行事を子どもに見せながら伝えていくことは、命の教育にもつながります。先祖を祀る意義や、自分と先祖とのつながりなど、いろいろな疑問がわいてくる子どもにとって、それらを教わることが身近な歴史の勉強にもなり、今自分が生きていることにつながっていると実感できるのです。家族、親戚とともに先祖や故人を偲び、日頃の感謝を伝え供養して欲しいものです。  
出典：『仏事Q&A曹洞宗』(編：曹洞宗総合研究センター)

## 各種講座のご案内(令和六年八月・九月)

- ◆「月例写経・写仏会」(予約不要)  
日時：八月二十五日(日)午後二時～三時  
九月二十三日(月)振替休日 午後一時～三時  
→いつもと曜日異なります  
内容：ミニ法話・写経・写仏・茶話会  
場所：中広間 参加費：五百円 備考：椅子席
- ◆「暁天坐禅会」(予約不要)  
日時：八月十八日(日)、九月八日(日)・二十二日(日)  
午前七時～八時十五分 ※坐禅指導希望の方は午前六時半集合  
内容：禅語紹介・坐禅・法座 ※九月二十日は法座休止  
場所：本堂 参加費：無料 備考：椅子坐禅可能 服装：動きやすい服装で。(スカート・ジーンズ不可)

## 行事カレンダー(令和六年八月・九月)

- 八月十三日(火) 「迎え火萬灯会」午後六時半～八時 ※荒天時は本堂にて
- 八月十六日(金) 「盂蘭盆会施食会法要」(本堂)午前十一時
- ※同日午後二時より、「永代供養墓苑合同供養祭」※荒天時は本堂にて
- 「送り火萬灯会」午後六時半～八時 ※荒天時は本堂内にて
- 九月二十一日(日)・秋分の日 「秋季彼岸会法要」(本堂)午前十一時
- ※同日午後二時より、「永代供養墓苑合同供養祭」※荒天時は本堂にて

## 編集後記

恒例の「大畑ふるさと祭り花火大会」が八月十五日に開催されます。今年は特別に併催行事として「下北半島ライダースミューティングin大畑」が開催され、バイクパレードなどの多彩なプログラムが予定されているそうです。今年は何年以上に賑やかなお盆となりそうですね。(副住職)

次号のご案内 令和六年九月下旬に発行予定です。

大安寺の宗旨：曹洞宗 両本山：福井県 永平寺・神奈川県 總持寺 高祖：道元禪師 太祖：瑩山禪師  
ご本尊：釈迦牟尼仏 本尊唱名：南無釈迦牟尼仏(なむしゃかむにぶつ)